

【表紙】	
【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年3月25日
【事業年度】	第14期（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）
【会社名】	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
【英訳名】	POLA ORBIS HOLDINGS INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鈴木 郷史
【本店の所在の場所】	東京都品川区西五反田二丁目2番3号 （同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座一丁目7番7号
【電話番号】	03-3563-5517
【事務連絡者氏名】	取締役財務担当 藤井 彰
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年3月24日に提出いたしました第14期（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(訂正前)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
繰延税金資産		
税務上の繰越欠損金	890百万円	1,284百万円
関係会社株式評価損	19,364 "	16,207 "
減損損失	518 "	518 "
貸倒引当金	2,324 "	4,007 "
関係会社事業損失引当金	415 "	- "
退職給付引当金	94 "	115 "
その他	229 "	632 "
繰延税金資産小計	23,837 "	22,766 "
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	-	1,284 "
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	-	20,940 "
評価性引当額小計	20,917 "	22,225 "
繰延税金資産合計	2,919 "	21,685 "
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	1百万円	13百万円
繰延税金負債合計	1 "	13 "
繰延税金資産の純額	2,918 "	21,698 "

(訂正後)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
繰延税金資産		
税務上の繰越欠損金	890百万円	1,284百万円
関係会社株式評価損	19,364 "	16,207 "
減損損失	518 "	518 "
貸倒引当金	2,324 "	4,007 "
関係会社事業損失引当金	415 "	- "
退職給付引当金	94 "	115 "
その他	229 "	632 "
繰延税金資産小計	23,837 "	22,766 "
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	-	1,284 "
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	-	20,940 "
評価性引当額小計	20,917 "	22,225 "
繰延税金資産合計	2,919 "	540 "
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	1百万円	13百万円
繰延税金負債合計	1 "	13 "
繰延税金資産の純額	2,918 "	527 "